

# 令和 8年度予算見積調書

課室名: こども支援課  
担当名: こどもの居場所担当  
内線: 3348

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S232	朝の子どもの居場所づくりモデル事業			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務	児童福祉事業費		
事業期間	令和 7年度～ 令和 8年度	根拠法	子ども・子育て支援法第3条第2項 子どもの貧困解消法第11条、12条、13条	針路分野施策	040402	子育てに希望が持てる社会の実現 子育て支援の充実	SDGsゴール SDGsターゲット	4-1, 4-2		

## 1 事業概要

小学校への通学時間が、保育所の預かり開始時間より遅いことによる、いわゆる「朝の小1の壁」を解消するため、小学校開始前の朝の時間にこどもを預かる場を整備するモデル事業を実施する。

朝の子どもの居場所づくりモデル事業 13,574千円

## 2 事業主体及び負担区分

(県2/3)市町村1/3

## 3 地方財政措置の状況

なし

## 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×0.5人=4,750千円

## 5 事業説明

### (1) 事業内容

ア 朝の子どもの居場所づくりモデル事業 13,574千円

小学校への通学時間が、保育所の預かり開始時間より遅いことによる、いわゆる「朝の小1の壁」を解消するため、小学校開始前の朝の時間にこどもを預かる場を整備するモデル事業を実施する市町村に対して補助する。また、県内市町村での実施に向け、モデル事業の効果検証、課題整理等を実施する。

### (2) 事業計画(補助内容)

補助率 県2/3 補助基準額(1校あたり)2,000千円

補助対象市町村数 4市町10校

### (3) 事業効果

- ・朝の子どもの居場所づくりによる朝の子どもの預かりの実施
- ・朝の子どもの預かり実施により、保護者が安心して就労することが可能

【活動指標(アウトプット)】朝の子どもの居場所の設置(4市町10校)

【成果指標(アウトカム)】朝の子どもの居場所での受け入れ(10校×5人=50人)

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	13,574							13,574	8,000
前年額	5,574							5,574	

## 事業内訳書

事業名	朝のこどもの居場所づくりモデル事業		
単位事業名	朝のこどもの居場所づくりモデル事業	予算額	13,574千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	13,574	8,000	
合計	13,574	8,000	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	240	0	モデル事業の効果検証・課題整理のための費用
負担金、補助及び交付金	13,334	8,000	朝の時間にこどもを預かる場所を整備・運営するための費用
合計	13,574	8,000	